

作成日 2018 年 1 月 29 日
(最終更新日 2025 年 12 月 26 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

課題名：婦人科がんにおける遺伝子・蛋白異常と治療反応性・予後との関連性の解析

1. 研究の対象

当診療グループにおいて子宮体がん・卵巣がん・子宮頸がんなどの婦人科がんの診断や治療を受けた方で、治療後の経過観察および追加治療または再発治療が可能である患者様。

2. 研究期間

2014 年 11 月 18 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日：2014 年 11 月 18 日

提供開始(予定)日：該当なし

4. 研究目的

子宮体がん・卵巣がん・子宮頸がんなどの婦人科がんでは近年、その原因として様々な癌遺伝子・癌抑制遺伝子や蛋白の異常が報告されています。また、それらをターゲットとする分子標的治療薬が開発・臨床応用化され、その有効性を予測する分子マーカーの探索が行われています。それぞれの患者様に、より適した個別化治療を提供できるよう、当診療グループで治療および外来管理をしている婦人科がんの患者様の、腫瘍組織における癌遺伝子・癌抑制遺伝子や蛋白の異常の有無を調べ、治療反応性や予後などとの関連性を明らかにすることが、本研究の目的です。

5. 研究方法

診療のために採取し、当院病理部またはつくばヒト組織バイオバンクセンターに保管されている腫瘍組織検体から、DNA・RNA・蛋白を抽出し癌遺伝子・癌抑制遺伝子の異常の有無を調べます。また腫瘍組織検体から作製した薄切標本により免疫染色法により蛋白の異常の有無を調べます。化学療法・放射線療法などの治療に対する反応性や転帰などを診療録から調べ、上記遺伝子・蛋白異常との関連性を解析します。すべての試料・情報は、氏名や生年月日などの個人を容易に特定できる情報を削除し、独自の研究用 ID を付与して適切に管理することで、あなたの個人情報を守るよう配慮します。この研究で得られた情報等は、この研究以外の目的で使用されることはありません。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：疾患名、病理診断、治療内容・効果 等

試料：腫瘍組織

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

9. 研究組織

本学単独研究

10. 利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は運営交付金です。

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

研究責任者の佐藤豊実は一アストラゼネカ社より講演料を受領していますが、研究結果の解析や解釈には係わっておらず、公正な立場で研究が行われています。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

11. 本研究への参加を希望されない場合

（記載例）患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

12. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：筑波大学附属病院・婦人科 水口剛雄

住所：茨城県つくば市天久保 2-1-1

連絡先：TEL：029-853-3073, FAX：029-853-3072（産婦人科医局 平日 9:00-17:00）

当院の研究責任者：筑波大学医学医療系 産科婦人科学 教授 佐藤豊実